

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査票

担当部課	都市整備部土木管理課	
分類番号	Ⅲ-4-03	枝番号
公約の内容	○駅前の自転車駐輪場の利用料を引き下げられないか検討します。駐輪場を整備して、クルマではなく自転車移動を促進します。	
実現に向けた仕分け	区分	令和6年度以降を見据え、時間をかけて検討を行うべきもの
	C	
A～Cに仕分けた公約の実現に向けた取組（プロセス等）		
実現に向けた検証・検討等	方法	使用料の徴収有無や自転車駐車場の設備について、自転車活用の観点から検討し課題を整理する。
	期間	令和4年度～
区民等の意見聴取	方法	区民意向調査や区民アンケートを実施する。
	時期	令和5年度
予算措置	内容	Webアンケート調査（500千円）
	時期	令和5年度
例規等の整備 <small>（条例・規則・要綱など）</small>	題名	
	内容	
行政計画への反映	計画名 内容	【計画名】区政経営改革推進計画 【内容】自転車駐車場の管理・運営の見直し
	時期	令和5年度以降
その他公約実現に向け調整を要する点 <small>（ex. 国・都等との調整など）</small>	内容	駐車場の使用料の引き下げについては、他の公共施設の使用料との整合性や施設の維持管理経費や運営経費等、財源確保が課題となる。また、民営自転車駐車場の経営への影響を考慮する必要がある。 令和4年度策定予定の「杉並区自転車活用推進計画」（現在素案段階）の内容再考と自転車等駐車対策協議会開催スケジュールの見直しが必要となる。

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査票

担当部課	環境部環境課	
分類番号	Ⅲ-4-04	枝番号
公約の内容	○小中学校の単位で、脱炭素計画を子どもとPTA、保護者も含む地域の大人たちが一緒に作ることを支援します。	
実現に向けた仕分け	区分 B	期間を区切って（概ね令和5年度までの間に）これまでの取組の検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
A～Cに仕分けた公約の実現に向けた取組（プロセス等）		
実現に向けた検証・検討等	方法	教育委員会事務局や学校との連携の下、現在実施している区内小中学校での環境教育や、環境学習コーディネーターによる小中学生環境サミット等環境学習支援、及び気候市民会議の検討状況等を踏まえ、各校の電気等エネルギー使用量や二酸化炭素排出量等を参考に、各校における脱炭素に向けた更なる取組等の検討への支援に関する調査・研究・検討を行う。
	期間	令和5年度
区民等の意見聴取	方法	未定
	時期	未定
予算措置	内容	未定
	時期	未定
例規等の整備 (条例・規則・要綱など)	題名	
	内容	
行政計画への反映	計画名 内容	【計画名】実行計画、環境基本計画、温暖化対策実行計画 【内容】調査、研究、検討
	時期	令和5年度以降（調査・研究・検討）
その他公約実現に向け調整を要する点 (ex. 国・都等との調整など)	内容	

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査票

担当部課	区民生活部産業振興センター	
分類番号	Ⅲ-4-05	枝番号
公約の内容	○都市農業の発展と継続を支援し、杉並区周辺での地産地消を広げます。	
実現に向けた仕分け	区分	期間を区切って（概ね令和5年度までの間に）これまでの取組の検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
	B	
A～Cに仕分けた公約の実現に向けた取組（プロセス等）		
実現に向けた検証・検討等	方法	杉並区実行計画及び産業振興計画に基づく事業を着実に実施するとともに、次に掲げた事業の充実に向けて検討し、計画への反映を図る。 （1）援農ボランティアの充実 （2）学校給食における「地元野菜デー」の拡充
	期間	令和4年8月～令和5年度中
区民等の意見聴取	方法	①「（1）援農ボランティアの充実」に関し、既存の援農ボランティアの活動状況等を調査及びJA杉並中野支部との意見交換を実施（令和4年8月～令和5年3月） ②「（2）学校給食における「地元野菜デー」の拡充」に関し、学校栄養士会と意見交換を実施（令和4年7月・11月） ③検討事項をまとめ、農業委員会、産業振興審議会及び教育委員会の意見を聴取（令和5年1月～3月） ④実行計画改定案に対するパブリックコメントを実施（令和5年度中）
	時期	令和4年8月～令和5年度中
予算措置	内容	実施する場合は令和6年度当初予算に計上
	時期	
例規等の整備 (条例・規則・要綱など)	題名	杉並区農業ボランティアバンク設置要綱
	内容	「（1）援農ボランティアの充実」に関し、調査結果を踏まえ、充実に向け要綱改正等を実施
行政計画への反映	計画名 内容	【計画名】杉並区実行計画、杉並区産業振興計画 【内容】 検討結果を踏まえ、改定後の計画に反映
	時期	令和5年度
その他公約実現に向け調整を要する点 (ex. 国・都等との調整など)	内容	特になし

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査票

担当部課	都市整備部みどり公園課	
分類番号	Ⅲ-4-06	枝番号
公約の内容	○明治神宮の森は、100年後を考えて植林してつくられたそうです。杉並区でも、100年後を見通した植林や池、湿地を作ることを検討します。植物、昆虫、魚類、両生類、爬虫類、鳥類、小型哺乳類が多種多様に生きられるまちができないか検討します。	
実現に向けた仕分け	区分	すでに実施しているもの
	D	
A～Cに仕分けた公約の実現に向けた取組（プロセス等）		
実現に向けた検証・検討等	方法	明治神宮のような100年後を見通した植林や池、湿地をつくることは、維持管理や隣接住民への配慮などを考慮すると、区立施設のレベルでは実施が困難となりますが、これまでみどりの保全の一環として企業所有地や生産緑地を買い取り公園として整備しており、特に三井の森公園(17,000㎡)においては、公園全体を樹林地として保全しています。この他にも規模の大きな公園の一部には樹林地を保全しているものがあり、将来に向けて保全していきます。 また、多種多様な植物が生きられるまちづくりにつきましては、実行計画（施策11グリーンインフラを活用した都市環境形成みどりのネットワークづくり「みどりの質を高める」）において、多様な植物等の生息場所の保全や緑化指針の研究・策定に取り組むこととしており、植物等の生息場所を増やしていくことや、まちにみどりのベルトを増やしていくことによって、動植物が多種多様に生きられるまちづくりを進めます。
	期間	
区民等の意見聴取	方法	
	時期	
予算措置	内容	
	時期	
例規等の整備 (条例・規則・要綱など)	題名	
	内容	
行政計画への反映	計画名 内容	【計画名】実行計画（施策11グリーンインフラを活用した都市環境の形成） 【内容】地域の核となる公園の整備、みどりの質を高める
	時期	
その他公約実現に向け調整を要する点 (ex. 国・都等との調整など)	内容	

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査票

担当部課	環境部環境課	
分類番号	Ⅲ-4-07	枝番号
公約の内容	○気候市民会議を設立し、気候危機対策を参加型民主主義で進めます。	
実現に向けた仕分け	区分	期間を区切って（概ね令和5年度までの間に）これまでの取組の検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
	B	
A～Cに仕分けた公約の実現に向けた取組（プロセス等）		
実現に向けた検証・検討等	方法	海外（フランス、イギリス等）や国内において先行実施している自治体（札幌市、川崎市、武蔵野市等）の事例を参考にするとともに、専門的知識やノウハウを有する事業者を活用し、気候市民会議の制度設計に向けた調査・研究・検討を行う。
	期間	令和5年度
区民等の意見聴取	方法	有識者や市民団体等からの意見を参考に、調査・研究・検討を行う。
	時期	令和5年度
予算措置	内容	未定
	時期	未定
例規等の整備 (条例・規則・要綱など)	題名	新規制定
	内容	気候市民会議の位置付けを確認し、必要に応じた規定の整備を行う。
行政計画への反映	計画名 内容	【計画名】 総合計画・実行計画、環境基本計画、杉並区地球温暖化対策実行計画 【内容】 調査・研究・検討、実施
	時期	令和5年度（調査・研究・検討）、令和6年度以降（実施）
その他公約実現に向け調整を要する点 (ex. 国・都等との調整など)	内容	特になし。

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査票

担当部課	区民生活部文化・交流課 地域課
------	-----------------

分類番号	Ⅲ-4-08	枝番号
------	--------	-----

公約の内容	○座高円寺のようにハイレベルの市文化施設だけではなく、区内のアーティスト、芸術家、音楽家が使いやすい、中規模の舞台と客席だけの安価な区民文化施設を作ります。透明性のある運営のために民間委託を避け、利用者協議会を作り、利用者協議会の復活のモデルとします。	
-------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

実現に向けた仕分け	区分	期間を区切って（概ね令和5年度までの間に）これまでの取組の検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
	B	

A～Cに仕分けた公約の実現に向けた取組（プロセス等）

実現に向けた検証・検討等	方法	区立施設には、座・高円寺（1階238席、地下2階256席）やセシオン杉並（改修後503席）のほか、勤労福祉会館（303席）及び区民会館（久我山180席、浜田山195席、方南160席）の中規模ホールを有する施設がある。今後、区立施設再編整備計画の改定を見据えたアンケートの中で、各施設の配置状況や利用状況等を示しつつ、区民等の幅広い意見を聴取した上で、新たな区民文化施設の必要性等を検討する（施設再編整備計画に関する対応についてはⅢ-3-01-1に記載のとおり。また、これらの施設の運営方法に係る公約への対応については、分類番号Ⅲ-3-03-2に記載したとおり）。
	期間	令和4年8月～令和5年7月

区民等の意見聴取	方法	Ⅲ-3-01-1に記載の意見聴取方法（施設利用者意見交換会、区民アンケート等）の1項目として、区民等の幅広い意見を聴取する。
	時期	令和4年8月～令和5年7月

予算措置	内容	検討段階では特に無し
	時期	

例規等の整備 (条例・規則・要綱など)	題名	
	内容	検討段階では特に無いが、新たな区民文化施設を整備する場合は、その根拠となる条例等の整備が必要。

行政計画への反映	計画名 内容	【計画名】区立施設再編計画等 【内容】今後の検討結果を踏まえ、区立施設再編整備計画等への反映を図る。
	時期	令和5年度

その他公約実現に向け調整を要する点 (ex. 国・都等との調整など)	内容	新たな区民文化施設を整備する場合、既存の区民会館等との関係を整理することが必要。
---------------------------------------	----	------------------------------------------